

平成 30 年度

決 算 報 告 書

第 15 期

国立大学法人 徳島大学

# 平成30年度決算報告書

国立大学法人徳島大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,425	12,604	179	(注1)
施設整備費補助金	195	215	20	(注2)
補助金等収入	378	1,442	1,063	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	32	32	—	
自己収入	27,513	28,751	1,237	
授業料、入学料及び検定料収入	4,128	4,092	△ 37	
附属病院収入	22,820	23,997	1,177	(注4)
雑収入	565	662	97	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,028	3,744	716	(注6)
引当金取崩	—	160	160	
長期借入金収入	1,104	1,017	△ 86	(注7)
目的積立金取崩	—	5	5	
計	44,675	47,970	3,294	
支出				
業務費	37,986	38,674	688	
教育研究経費	16,153	15,776	△ 377	(注8)
診療経費	21,833	22,898	1,065	(注9)
施設整備費	1,331	1,264	△ 67	(注10)
補助金等	378	1,424	1,045	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,028	3,464	436	(注12)
長期借入金償還金	1,952	1,910	△ 42	
計	44,675	46,737	2,061	
収入-支出	—	1,233	1,233	

※ 各項目について単位未満で四捨五入を行っているため、計及び差額が一致しない場合があります。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度繰越額及び予算段階では予定していなかった特殊要因経費（年俸制導入促進費分）が交付されたこと等により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった基幹・環境整備の補正予算が措置されたことにより、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、地方大学・地域産業創生交付金を獲得したため、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、手術件数の増や外来化学療法件数の増による診療単価の増により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注5) 雑収入については、特許料収入等の増により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、競争的資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注7) 長期借入金収入については、一般競争入札の結果により借入必要額が減少したため、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、予算段階での見込みより退職手当支給額が減少したことや学内プロジェクト事業による業務達成基準の適用及び効率的な事業実施を行ったこと等により、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注9) 診療経費については、(注4)に示した理由等により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が少額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が多額となっています。